



MIKIKOGYO CO.,LTD.

第51期 株主通信

平成24年1月1日から平成24年12月31日まで

美樹工業株式会社

証券コード：1718

経営理念

信用の高揚10ヶ条

1. 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
2. お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
3. 社会に責任をもち社会に容認される会社
4. 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
5. 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
6. 環境問題に真剣に進歩的に取り組む会社
7. 脱請負を旨とし 企画事業 提案受注を旨とする会社
8. 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
9. 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
10. 無事故 無災害を継続する会社

株主の皆様へ

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第51期連結会計年度（平成24年1月1日から平成24年12月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度における建設業界につきましては、東日本大震災からの復旧・復興需要や、住宅エコポイント制度等各種政策の効果による住宅着工戸数の増加が見られたものの、民間設備投資の低迷から受注環境は依然として厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような経営環境の中、企画・提案営業の強化による受注活動に努めるとともに、当社において太陽光発電事業を開始する等、新規事業への進出にも積極的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、前連結会計年度の繰越工事高の影響により、当社の建設事業の売上が減少したものの、当社の設備工事及びリフォーム工事において大型物件の完成があったことや、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社の戸建住宅の売上が順調に推移したこと等から、連結売上高は前年同期比0.2%増の25,651百万円となりました。

利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフにおいて人員の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加したこと等により、連結営業利益は前年同期比9.5%減の1,164百万円、連結経常利益は前年同期比7.8%減の1,149百万円となりました。

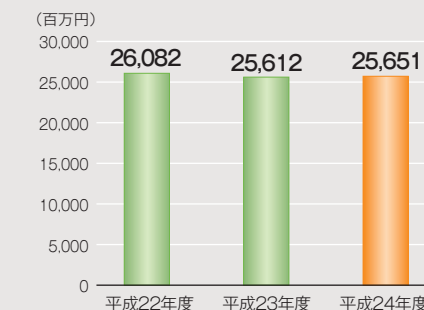
また、当社及び連結子会社である三樹エンジニアリング株式会社において、総合設立型の厚生年金基金からの任意脱退に伴う脱退特別掛金を特別損失として計上した影響等から、連結当期純利益は前年同期比23.0%減の406百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

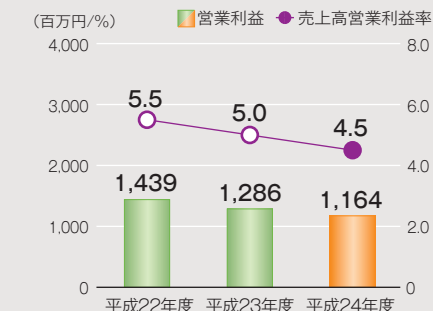
取締役会長 **三木茂克**

財務ハイライト

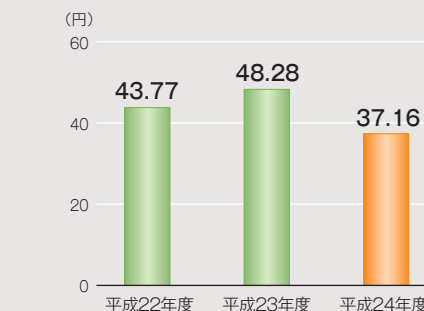
売上高



営業利益・売上高営業利益率



1株当たり当期純利益



連結財務諸表

POINT

1 資産合計

太陽光発電設備の完成に伴う機械・運搬具の増加及び事業用地の購入による土地の増加等により、23,370百万円（前連結会計年度末は20,958百万円）となりました。

2 負債合計

工事受注の増加に伴う短期借入金及び支払手形・工事未払金等の増加等により、15,272百万円（前連結会計年度末は13,313百万円）となりました。

3 純資産合計

当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、8,098百万円（前連結会計年度末は7,644百万円）となりました。

4 売上高

前連結会計年度の繰越工事高の影響により、当社の建設事業の売上が減少したものの、当社の設備工事及びリフォーム工事において大型物件の完成があったことや、連結子会社であるセキスイハイム山陽(株)の戸建住宅の売上が順調に推移したこと等から、連結売上高は前年同期比0.2%増の25,651百万円となりました。

5 利益

連結子会社であるセキスイハイム山陽(株)及び(株)リプライにおいて人員の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加したこと等により、連結営業利益は前年同期比9.5%減の1,164百万円、連結経常利益は前年同期比7.8%減の1,149百万円となりました。
また、当社及び連結子会社である三樹エンジニアリング(株)において、総合設立型の厚生年金基金からの任意脱退に伴う脱退特別掛金を特別損失として計上した影響等から、連結当期純利益は前年同期比23.0%減の406百万円となりました。

連結貸借対照表（要旨）

(単位：千円)

| 科目 | 前連結会計年度 (平成23年12月31日現在) | 当連結会計年度 (平成24年12月31日現在) |
|----------------|----------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 6,796,290 | 7,691,181 |
| 固定資産 | 14,162,070 | 15,679,442 |
| 有形固定資産 | 12,827,799 | 14,332,344 |
| 無形固定資産 | 27,011 | 30,107 |
| 投資その他の資産 | 1,307,259 | 1,316,990 |
| 1 資産合計 | 20,958,360 | 23,370,623 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 6,947,790 | 8,862,021 |
| 固定負債 | 6,365,777 | 6,410,494 |
| 2 負債合計 | 13,313,567 | 15,272,515 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 6,636,000 | 6,954,999 |
| 資本金 | 764,815 | 764,815 |
| 資本剰余金 | 705,825 | 705,825 |
| 利益剰余金 | 5,273,189 | 5,592,189 |
| 自己株式 | △107,829 | △107,830 |
| その他の包括利益累計額 | △17,232 | △3,551 |
| 少数株主持分 | 1,026,025 | 1,146,659 |
| 3 純資産合計 | 7,644,792 | 8,098,108 |
| 負債純資産合計 | 20,958,360 | 23,370,623 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

(単位：千円)

| 科目 | 前連結会計年度 (平成23年1月1日から 平成23年12月31日まで) | 当連結会計年度 (平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで) |
|----------------|---|---|
| 4 売上高 | 25,612,304 | 25,651,213 |
| 売上原価 | 19,651,838 | 19,589,596 |
| 売上総利益 | 5,960,465 | 6,061,616 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,674,198 | 4,896,960 |
| 5 営業利益 | 1,286,267 | 1,164,655 |
| 営業外収益 | 54,288 | 87,017 |
| 営業外費用 | 93,475 | 101,695 |
| 5 経常利益 | 1,247,080 | 1,149,978 |
| 特別利益 | 85,876 | 27,198 |
| 特別損失 | 166,246 | 208,962 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,166,710 | 968,214 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 478,976 | 460,423 |
| 過年度法人税等 | 19,313 | — |
| 法人税等調整額 | 13,750 | △28,015 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 654,670 | 535,806 |
| 少数株主利益 | 126,561 | 129,299 |
| 5 当期純利益 | 528,109 | 406,506 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：千円)

| 科目 | 前連結会計年度 (平成23年1月1日から 平成23年12月31日まで) | 当連結会計年度 (平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで) |
|--------------------------------|---|---|
| 6 営業活動による キャッシュ・フロー | 1,578,766 | △143,507 |
| 7 投資活動による キャッシュ・フロー | △431,331 | △1,455,543 |
| 8 財務活動による キャッシュ・フロー | △633,485 | 1,182,565 |
| 現金及び現金同等物の 増減額（△は減少） | 513,950 | △416,484 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 868,548 | 1,382,498 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 | 1,382,498 | 966,014 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | 株主資本 合計 | その他の包括利益累計額 | | 少数株主 持分 | 純資産 合計 |
|-------------------------------|---------|---------|-----------|----------|------------|------------------|-------------------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | | その他有価証券 評価差額金 | その他の包括利益 累計額合計 | | |
| 平成24年1月1日残高 | 764,815 | 705,825 | 5,273,189 | △107,829 | 6,636,000 | △17,232 | △17,232 | 1,026,025 | 7,644,792 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | — | — | △43,753 | — | △43,753 | — | — | — | △43,753 |
| 剰余金の配当（中間配当） | — | — | △43,753 | — | △43,753 | — | — | — | △43,753 |
| 当期純利益 | — | — | 406,506 | — | 406,506 | — | — | — | 406,506 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △0 | △0 | — | — | — | △0 |
| 株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額） | — | — | — | — | — | 13,681 | 13,681 | 120,633 | 134,315 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | — | 318,999 | △0 | 318,999 | 13,681 | 13,681 | 120,633 | 453,315 |
| 平成24年12月31日残高 | 764,815 | 705,825 | 5,592,189 | △107,830 | 6,954,999 | △3,551 | △3,551 | 1,146,659 | 8,098,108 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益968百万円、減価償却費597百万円等の増加要因がありますが、たな卸資産の増加802百万円、法人税等の支払額534百万円及び売上債権の増加510百万円等の減少要因により、資金は143百万円の減少（前連結会計年度は1,578百万円の増加）となりました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入252百万円等の増加要因がありますが、有形固定資産の取得による支出1,712百万円等の減少要因により、資金は1,455百万円の減少（前連結会計年度は431百万円の減少）となりました。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出900百万円及びリース債務の返済による支出214百万円等の減少要因がありますが、短期借入金の純増額1,400百万円及び長期借入による収入993百万円等の増加要因により、資金は1,182百万円の増加（前連結会計年度は633百万円の減少）となりました。

セグメント情報

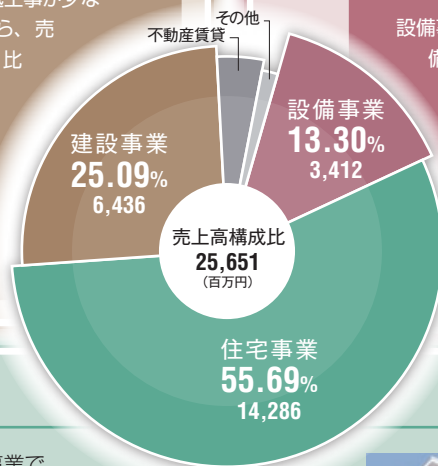
建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来約60年にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。



部門別概況

建設事業につきましては、建築土木工事において当連結会計年度の受注は順調に推移したものの、前連結会計年度からの繰越工事が少なかった影響等から、売上高は前年同期比9.5%減の6,436百万円、営業利益は前年同期比12.1%減の411百万円となりました。



設備事業

設備事業は、大阪ガス㈱の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事も行っております。また、連結子会社三樹エンジニアリング㈱では、大阪ガス㈱のサービスショップとして、エネファームやガスヒーボン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。



部門別概況

設備事業につきましては、当社の給排水衛生空調設備工事において当連結会計年度の受注が順調に推移したこと等から、売上高は前年同期比6.3%増の3,412百万円となりました。営業利益につきましては、前連結会計年度において連結子会社である三樹エンジニアリング㈱において、収益性の高い大型工事の完成があった影響等から、前年同期比7.5%減の150百万円となりました。

住宅事業

当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、当社におきましては「W発電(エコウィル+太陽光発電)住宅」「2.5階建」「外断熱工法」といった戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽㈱におきまして、積水化学工業㈱のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。



部門別概況

住宅事業につきましては、当社のリフォーム工事において前連結会計年度と比較して大型工事の完成が多かったことや、連結子会社であるセキスイハイム山陽㈱及び㈱リブライフにおいて戸建住宅の売上が順調に推移した結果、売上高は前年同期比2.6%増の14,286百万円となりました。

単体財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

| 科目 | 前事業年度 (平成23年12月31日現在) | 当事業年度 (平成24年12月31日現在) |
|--------------|--------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 3,077,730 | 3,911,847 |
| 固定資産 | 9,679,110 | 10,800,479 |
| 有形固定資産 | 8,583,422 | 9,766,009 |
| 無形固定資産 | 13,744 | 11,508 |
| 投資その他の資産 | 1,081,943 | 1,022,961 |
| 資産合計 | 12,756,840 | 14,712,326 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 3,443,958 | 4,897,253 |
| 固定負債 | 4,081,298 | 4,404,197 |
| 負債合計 | 7,525,257 | 9,301,451 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 5,248,430 | 5,414,304 |
| 資本金 | 764,815 | 764,815 |
| 資本剰余金 | 705,825 | 705,825 |
| 利益剰余金 | 3,885,619 | 4,051,494 |
| 自己株式 | △107,829 | △107,830 |
| 評価・換算差額等 | △16,846 | △3,429 |
| その他有価証券評価差額金 | △16,846 | △3,429 |
| 純資産合計 | 5,231,583 | 5,410,875 |
| 負債純資産合計 | 12,756,840 | 14,712,326 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

| 科目 | 前事業年度 (平成23年1月1日から 平成23年12月31日まで) | 当事業年度 (平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 10,951,478 | 10,941,365 |
| 売上原価 | 9,021,900 | 9,081,182 |
| 売上総利益 | 1,929,577 | 1,860,182 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,323,221 | 1,277,372 |
| 営業利益 | 606,356 | 582,809 |
| 営業外収益 | 41,735 | 71,425 |
| 営業外費用 | 54,037 | 52,672 |
| 経常利益 | 594,054 | 601,562 |
| 特別利益 | 45,242 | 27,198 |
| 特別損失 | 118,718 | 189,052 |
| 税引前当期純利益 | 520,578 | 439,708 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 164,832 | 178,901 |
| 過年度法人税等 | 19,313 | — |
| 法人税等調整額 | 8,491 | 7,424 |
| 当期純利益 | 327,941 | 253,381 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

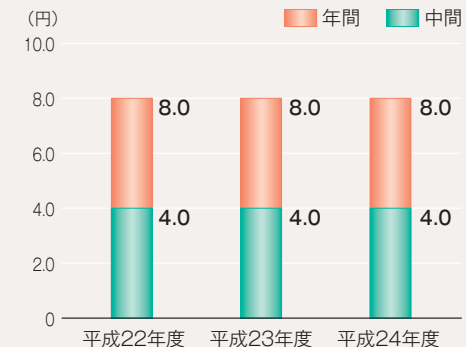
利益配分に関する方針



当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけており、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

これらを総合的に勘案したうえで、当期の年間配当につきましては、1株当たり8円(うち中間配当4円)といたします。

配当金



当期の主な

完成・受注工事

| 完成工事一覧 | |
|--------------------------------|--------------|
| 工事名 | 施主名 |
| 県営西宮今津住宅 第2期建築工事 | 兵庫県 |
| 県営明石大久保住宅 第3期建築工事 | 兵庫県 |
| 姫路市香寺事務所 改修（建築）工事 | 姫路市 |
| 特定環境保全公共下水道事業 中部処理区面整備工事 | 市川町 |
| 神戸大学ライフサイエンスラボラトリー等改修その他機械設備工事 | 国立大学法人神戸大学 |
| 第一東和会病院 増改築工事 | 医療法人東和会 |
| 特別養護老人ホーム和好苑 新築工事 | 社会福祉法人ひめじ福寿会 |
| かんまき和光保育園 新築工事 | 社会福祉法人恭生会 |
| 全農鳴尾浜食品施設 解体撤去工事 | 全国農業協同組合連合会 |
| (株)ホンダカーズ兵庫宝塚中央店 建替工事 | 本田技研工業(株) |
| 三木市脇川倉庫 新築工事 | 酒本商事(株) |
| 日本丸天醤油(株)事務所 新築工事 | 日本丸天醤油(株) |
| 食菜家うさぎ 店舗新装工事 | (有)姫路観光 |



↑ 県営西宮今津住宅 第2期建築工事



↑ 県営明石大久保住宅 第3期建築工事



↑ 第一東和会病院 増改築工事



↑ かんまき和光保育園 新築工事



↑ (株)ホンダカーズ兵庫宝塚中央店 建替工事



↑ 日本丸天醤油(株)事務所 新築工事

| 受注工事一覧 | |
|----------------------|--------------|
| 工事名 | 施主名 |
| 国道171号御手洗川電線共同溝工事 | 近畿地方整備局 |
| 姫路家畜保健衛生所 建築工事 | 兵庫県 |
| 姫路家畜保健衛生所 機械設備工事 | 兵庫県 |
| 姫路市医師会館 増築工事 | 社団法人姫路市医師会 |
| 第一東和会病院 改修工事 | 医療法人東和会 |
| 特別養護老人ホーム浜市ホーム 新築工事 | 社会福祉法人玄武会 |
| (株)桂スチール太陽光発電設備 設置工事 | (株)桂スチール |
| マルイチ(株)太陽光打越発電所 建設工事 | マルイチ(株) |
| 長田事務所 建築工事 | 大阪ガス(株) |
| 谷八木川右岸造成工事 | (株)にしけん |
| 加古川平野マンション 新築工事 | セキスイハイム山陽(株) |

TOPICS

代表者の異動に関するお知らせ

当社は、経営体制の強化を図ることを目的として、平成25年3月28日付をもって、次のとおり代表取締役の異動を実施いたします。今後は新社長 中田純夫が全社的な経営の執行にあたることで事業戦略の遂行を加速させ、一層の発展を目指してまいります。

異動の内容

| 新役職名 | 氏名 | 旧役職名 |
|---------|--------|---------------|
| 代表取締役会長 | 三木 茂 克 | 代表取締役会長兼社長 |
| 代表取締役社長 | 中田 純 夫 | 常務取締役 設備事業本部長 |

株主様向けINFORMATION

株主優待制度のご案内

- 対象株主**
毎年6月30日及び12月31日時点で、1単元（1,000株）以上保有の株主様を対象といたします。
- 優待内容**
1単元以上保有の株主様に対し、(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ（国産ちこり、緑豆もやしなど）をお届けします。
- お届け時期**
9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

■会社情報

| | |
|-------------|--|
| 商 号 | 美樹工業株式会社 |
| 英 文 商 号 | MIKIKOGYO CO., LTD. |
| 設 立 | 昭和37年1月 |
| 資 本 金 | 7億6,481万円 |
| 従 業 員 数 | 233名 |
| 主 な 取 引 銀 行 | 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほコーポレート銀行 りそな銀行 トマト銀行 |

■役員（平成25年3月28日現在）

| | |
|-----------|-----------|
| 取 締 役 会 長 | 三 木 茂 克 |
| 取 締 役 社 長 | 中 田 純 夫 |
| 専 務 取 締 役 | 小 西 克 典 |
| 取 締 役 | 大 谷 恵 一 |
| 取 締 役 | 岡 祐 介 |
| 取 締 役 | 安 川 武 雄 |
| 取 締 役 | 福 本 猛 虎 |
| 取 締 役 | 田 中 正 宏 |
| 取 締 役 | 永 井 孝 信 |
| 取 締 役 | 中 野 二 郎 |
| 監 査 役 | 松 岡 繁 明 |
| 監 査 役 | 高 谷 日 出 男 |
| 監 査 役 | 吉 田 基 |

■事業所

| | |
|---------|------------------|
| 本 店 | 兵庫県姫路市東延末二丁目50番地 |
| 大 阪 支 店 | 大阪市中央区淡路町4丁目4-11 |
| 神 戸 支 店 | 神戸市中央区港島中町1丁目1-3 |

■株式の状況

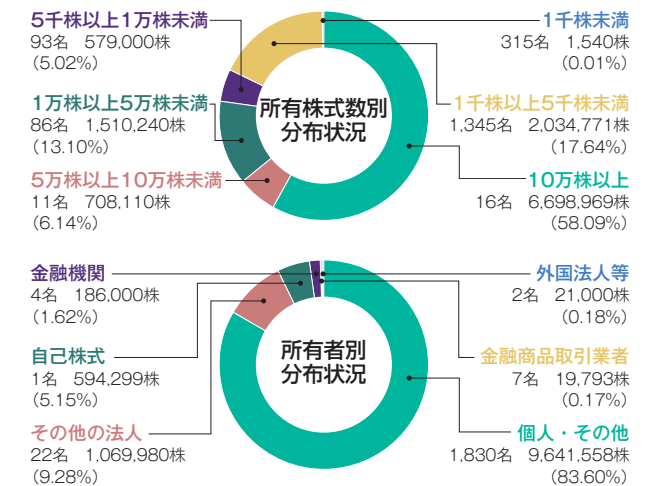
| | |
|----------|---------------|
| 発行可能株式総数 | ： 40,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | ： 11,532,630株 |
| 株主数 | ： 1,866名 |

■大株主の状況

| 株 主 名 | 持 株 数 | 持株比率 |
|------------|------------|--------|
| 三 木 茂 克 | 2,352,920株 | 20.40% |
| 有限会社フレンド商会 | 706,980株 | 6.13% |
| 三 木 佳 美 | 593,970株 | 5.15% |
| 美樹工業社員持株会 | 300,370株 | 2.60% |
| 黒 田 幸 三 | 281,860株 | 2.44% |
| 平 野 勝 也 | 268,000株 | 2.32% |
| 三 木 博 也 | 241,220株 | 2.09% |
| 中 田 純 夫 | 236,500株 | 2.05% |
| 白 石 満 雄 | 226,000株 | 1.95% |
| 三 木 立 子 | 206,210株 | 1.78% |

(注1) 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。
(注2) 上記のほか、自己株式が594千株あります。

■株式分布



株主メモ

| | |
|--------------------------|---|
| 事業年度 | 1月1日から12月31日まで |
| 定時株主総会 | 3月中 |
| 配当金受領株主確定日 | 期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日 |
| 株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関) | 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同 連 絡 先 | 〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777 (通話料無料) |
| 上 場 市 場 | 大阪証券取引所JASDAQ市場 |
| 公 告 掲 載 新 聞 | 日本経済新聞 貸借対照表及び損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/ |

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



美樹工業株式会社

<http://www.mikikogyo.co.jp/>